

| 基本方針 | | | | 取組 | 実 施 時 期 | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--------------------|---|--|--|---------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|
| 柱 | 方向性 | 取組内容 | 目指す姿 | 具体的行動 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 中期 | 長期 | | |
| | | いじめ等に関する情報について保護者との連絡を迅速に行い、情報を共有します | 事実内容、指導方針、支援等について適時適切に保護者に伝え、事案の解決を図る教職員 | 校内いじめ防止委員会で共通理解を図る。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 | 継続 | | |
| 2 子 ど も の 主 体 性 を 育 て ま す | 子どもの主体性を育む授業へ転換します | 主体的・対話的で深い学びへ | 学びの過程を大切にし、生徒の存在や意見が尊重される授業づくりを推進する教職員 | コミュニケーション能力を育成し、協働して学び合う授業づくりをめざした校内授業研究を実施する。 | | | ○ | | | | | ○ | | | | | 継続 | 継続 | | |
| | 子どもが参画する学校づくりを行います | 学校行事は子ども主体で行います | 感動のある学校づくりを担う一員として活動する中で自己有用感をもち、自己肯定感を高める生徒 | 生徒会で行事の内容や校則の見直し等について話し合い、生徒が学校運営に参画する。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 | 継続 | |
| | 児童会・生徒会を活性化します | サミットで学校間交流を図ります | 各校での様々な取組を参考にして、自校に適した具体的な取組を模索、実施する生徒 | 市で行う児童会・生徒会サミットに参加し、意見交換を行い、自校の取り組みに活かす。 | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | 継続 | 継続 | |
| | 子どもへのエンパワメントを促進します | 自殺予防教育を行います | 生涯を通じて心の危機に直面した場合の対処スキルを身に付けた生徒 | 生徒を対象とした自殺予防につながる教育プログラムの授業を実施し、成果と課題をつかむ。 | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | 継続 | 継続 |
| | | いじめ防止教育につながるゲストティーチャーの授業を行います | 人権を守ることの重要性について理解を深める生徒 | 弁護士、警察官、大学教授など人権に関する講師による出前授業を生徒対象に実施する。 | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | 継続 | 継続 |
| 3 部 活 動 を 改 革 し ま す | 部活動のあり方を見直します | 宝塚市部活動ガイドラインの徹底を図ります | 部活動の意義や目的を認識し、より安全で充実を目指した目標のもと生徒のいきいきとした姿を育む教職員 | 年度当初にガイドラインの内容について校内で研修を行うとともに適宜生徒と顧問がガイドラインの内容を確認する。 部全体の目標を定める。 保護者会等により、家庭との連携を進め | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 | 継続 | |
| | | 顧問は、部全体の目標を踏まえ生徒一人ひとりに合った目標設定を支援し、各生徒がその目標を達成することをサポートする姿勢で部活動指導に臨みます | 一つの部活動内での閉鎖的な取組ではなく常に全体での情報共有、共通認識のもと部活動を運営する教職員 | 職員会や顧問会等を通して、生徒のサポートをふまえた部活動のあり方について教職員の共通理解を図る。 部活動の問題を生徒指導委員会や学年会等との連携を図り、情報を共有する。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続 | 継続 | |
| | 生徒が主体となる | 部活動の方向性、内容を生徒と顧問が話し合って決めます | 部活動運営に主体的に取り組む生徒とそれをサポートする教職員 | 各部長と教員が意見交換や学校全体の約束などについて共通理解する場（部長会等）を設ける。 | ○ | | | | | | ○ | | | ○ | | | | 継続 | 継続 | |

